

茶屋之町 自治会だより

令和4年6月1日号
発行者: 茶屋之町自治会
TEL: 32-1715

No.62

新型コロナウイルス禍は沈静化の方向に向かい、社会活動も少しずつ再開されつつあります。
自治会活動も以前と同様の規模・内容で再開したいと考えております。
紙面の都合で一部文字サイズを小さくしております。(自治会だより編集委員会)

定時総会のお知らせ

新型コロナウイルス感染のため定時総会は令和2年、3年は書面評決に替えました。
沈静化した今年は下記の通り開催します。

日時 6月12日(日曜日) 午前9時～ サロン・ドゥ・茶屋総会
午前10時～ 自治会総会

議案内容を掲載しますのでご意見がおありの方は地区担当者にご連絡ください。
ご意見がなければ決算、予算、計画等の議案が承認されたものとさせていただきます。
紙面の都合上、議案(1号～5号)は順不同です。

第1号議案 令和3年度活動

新型コロナ禍の影響で恒例の大きな行事は実施出来なかったが、日常的な活動は継続実施しました。

1) 環境美化作業 植栽管理(公園花壇、茶屋さくら通りプランター)

- * 清掃(茶屋公園)
- * 清掃(茶屋さくら通り、鳴尾御影線は芦屋市による助成とボランティア団体ナルクの協力を得た)
- * オープンガーデンに参加
- * 「わがまちベンチ」3台目を茶屋さくら通りに設置



(上)
ナルクの協力による
秋の落ち葉清掃

2) 「茶屋之町の魅力発信動画作成プロジェクト」がスタート

- * 茶屋さくら通り景観撮影
- * 茶屋之町にまつわる記憶についての懇談会
- * 茶屋之町の魅力について「アンケート」実施
(結果は前61号で報告済み)



(左)
満開の桜のドローン
撮影

3) 敬老の日に赤飯配布

4) サロン・ドゥ・茶屋との共催

- * スマホ講座(甲南高校生による指導、
阪神県民センターの助成金受領)

5) 芦屋市が計画する「ブランディングエリア構想」の会合に出席

6) 茶屋さくら通り事業者の会設立に向けた会合への参加



(上)
敬老の日の赤飯配布

収入の部			支出の部		
項目	実績	予算比	項目	実績	予算比
前年度繰越金 A	4,150,125	0	花見会	0	0
(預金)	(4,118,026)	(0)	防災訓練・避難訓練	20,295	▲ 295
(現金)	(32,099)	(0)	ボランティア保険	25,500	▲ 6,500
(商品券)	(0)	(0)	敬老の日祝い赤飯配布	35,000	30,000
年会費	321,270	▲ 28,730	高齢者食事会	0	0
			サロン・ドゥ・茶屋支援	87,000	0
小計 B	321,270	▲ 28,730	子供会支援	80,000	0
芦屋市補助			環境美化、緑化	100,287	▲ 287
街の美化推進補助	60,000	0	事務費用	72,145	7,855
自治会育成事業補助	0	▲ 8,000	備品	14,449	15,551
公園清掃業務委託料	60,000	0	事務費用(動画作成)	10,463	989,537
公園緑化団体育成補助	25,000	0	さくら通りベンチ修理、設置	96,800	0
自主防災育成補助	20,000	0	兵庫県助成(甲南高校へ)	49,000	
その他	89,000	0	予備費他	115,313	▲ 65,313
小計 C	254,000	▲ 8,000	小計 a	706,252	970,548
市・再生資源集団回収	166,000	6,000	自治会連合会会費	3,000	0
資源ゴミ回収売上金	98,660	8,660	市・社会福祉協議会会費	3,000	0
その他寄付金・雑収入他	21,000	11,000	市・防犯協会賛助会費	10,000	0
利息	35	35	市・交通安全協会会費	10,000	0
サロン・ドゥ・茶屋協賛金	0	▲ 50,000	赤十字運動募金	50,000	0
			共同・歳末助け合い募金	100,000	0
			緑の募金	10,000	0
			子供みこしお祝い	0	10,000
			精道だんじり寄付	30,000	0
			精道ミスク夏祭り協賛	0	3,000
			その他謝礼	0	10,000
小計 D	285,695	▲ 24,305	小計 b	216,000	23,000
再計 B+C+D	860,965	▲ 61,035	再計 a+b	922,252	993,548
落語会協賛金	0	0	落語会謝礼・交通費	0	0
落語会小計 E	0	0	小計 c	0	0
秋祭り売上・協賛金他 F	0	0	秋祭り開催総費用 d	0	0
秋祭り小計 F	0	0	小計 d	0	0
収入合計			支出合計 e(=a+b+c+d)	922,252	993,548
G(=B+C+D+E+F)	860,965	▲ 61,035			
			収支差 f(=G-e)	▲ 61,287	932,513
			次年度繰越金 g(=A+f)	4,088,838	932,513

第3号議案 会計監査報告

令和3年度茶屋之町自治会会計の関係書類を監査したところ、収支は適正であることを認めます。

令和4年5月7日

茶屋之町自治会会計監事 中島かおり 印省略

収入の部			支出の部		
項目	金額	前年決算比	項目	金額	前年決算比
前年度繰越金 A (預金) (現金)	4,088,838 (4,083,961) (4,877)		花見会	0	0
			防災訓練・避難訓練	20,000	▲ 295
			ボランティア保険	23,500	▲ 2,000
			敬老の日祝い赤飯配布	35,000	0
年会費	360,000	38,730	高齢者食事会	0	0
			サロン・トウ・茶屋支援	80,000	▲ 7,000
小計 B	360,000	38,730	子供会支援	80,000	0
市・街の美化推進補助	60,000	0	環境美化、緑化	100,000	▲ 287
市・自治会育成事業補助	4,000	4,000	事務費用	80,000	7,855
市・公園清掃業務委託料	60,000	0	備品	30,000	15,551
市・公園緑化団体育成補助	25,000	0	茶屋之町の魅力動画作成	1,100,000	1,089,537
市・自主防災育成補助	20,000	0	茶屋さくら通りベンチ設置	0	▲ 96,800
その他助成金	0	▲ 89,000	甲南高校	0	▲ 49,000
			桜通り清掃委託費	115,000	115,000
			予備費		▲ 115,313
小計 C	169,000	▲ 85,000	小計 a	1,663,500	957,248
市・再生資源集団回収	160,000	▲ 6,000	自治会連合会会費	3,000	0
資源ゴミ回収売上金(マツダ 社)	90,000	▲ 8,660	市・社会福祉協議会会費	3,000	0
その他寄付金・雑収入他	10,000	▲ 11,000	市・防犯協会賛助会費	10,000	0
利息	0	▲ 35	市・交通安全協会会費	10,000	0
サロン・トウ・茶屋協賛金	150,000	150,000	赤十字運動募金	50,000	0
			共同・歳末助け合い募金	100,000	0
			緑の募金	10,000	0
			子供みこしお祝い(市秋祭り)	10,000	10,000
			精道だんじり	30,000	0
			精道コスモ夏祭り協賛	3,000	3,000
			その他		0
小計 D	410,000	124,305	小計 b	229,000	13,000
再計 B+C+D	939,000	78,035	再計 a+b	1,892,500	970,248
落語会協賛金 E	0	0	落語会謝礼・交通費	0	0
秋祭り協賛金他	0	0	秋祭り開催総費用	300,000	300,000
秋祭り小計 F	0	0	小計 d	300,000	300,000
収入合計 G(=B+C+D+E+F)	939,000	78,035	支出合計 e(=a+b+c+d)	2,192,500	1,270,248
			収支差 f(=G-e)	▲ 1,253,500	▲ 1,192,213
			次年度繰越金 g(=A+f)	2,835,338	▲ 1,253,500

第4号議案 令和4年度活動計画(案)

- 1) 新型コロナ感染状況を考慮しながら、活動内容を吟味して諸行事は3年ぶりに復活させます
 - ＊茶屋秋まつり(10月頃)
軽食類の提供は見合わせ、子ども向けゲーム中心の内容
 - ＊街道寄席(9月18日 茶屋集会所協議会主催)
 - ＊防災(自衛隊での講話、見学他)
- 2) 前年度からの継続
 - ＊「茶屋之町の魅力発信動画」の完成
 - ＊スマホ講座(甲南高校生の協力)
 - ＊環境美化
芦屋市の助成、ナルクのボランティア活動支援、有料委託等も検討
資源回収／公園清掃／花壇、プランター整備／オープンガーデン参加
 - ＊敬老の日に赤飯配布



2019年の茶屋秋まつり



2020年9月の街道寄席

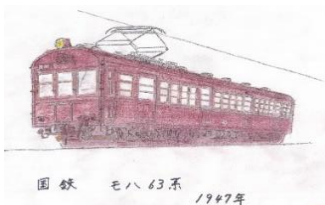
茶屋之町こぼれ話…芦屋で見られた鉄道車輛のイラスト

私は1945年芦屋で生まれ育った者です。この芦屋という街は南北東西狭隘な処に北から山沿いに阪急、省線(国鉄→JR)、阪神国道線そして番南の阪神本線と四本も東西に大阪～神戸間の鉄道が走っており鉄道の音は騒音の割には慣れ親しんで

おりました。私の住んでおります茶屋之町近くの県立芦屋高校の鉄道クラブも



(上) 阪神芦屋周辺の記憶
2022年は寅年、タイガースの年です。かつての阪神芦屋への記憶ということで昭和モダニズム溢れる正面の喫茶店扉風の阪神名車輛851形(1936年製)中心に描きました。



(上) 国鉄 モハ63系 1947年

今年は新橋～横浜間鉄道開通150年目に当たりTVも鉄道関連番組が多く、鉄道ファンタレントと共に放送されたりしております。電車車両イラストを描く事が好きな鉄道ファンとして関西大手私鉄が概ね一世紀を迎えた2010年前後に各社の鉄道車輛形式別イラストをまとめ資料化(DVD～TIFファイル)し、沿線の資料館、博物館、図書館そして各社に寄贈を行い、それなりの手応えを得ております。

今回、自治会報に小生の活動等を載せて頂ける機会を得たことは大変嬉しく 思っております。今回参考までに添付させていただいたイラストは年配の方々には懐かしい寸景として阪急920形、国鉄63形、阪神国道線201形、阪神851形の四件であります。各車輛にも駅周辺にも雰囲気があり鉄道が日本を支えて来た事が今更のように実感されます。どうも有難うございます。

(文:北川美規雄様)



(上) 国道線への記憶
阪神201形(通称金魚鉢)(1946年製)でその斬新なスタイルからも名車輛の一つにあげられています。1975年廃車



(上) 阪急 920形(928) 1936年

追記) 芦屋市とともに先般行った「茶屋之町魅力UPプロジェクト」のアンケートにご協力いただき有難うございました。
アンケート結果の報告資料を添付します。